

第74期中間報告書

# KONDOTEC REPORT

2025年4月1日～2025年9月30日



証券コード 7438

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第74期中間期(2025年4月1日から2025年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2025年11月



## 当中間期の連結経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、一部の業種を中心に米国の関税政策等による影響がみられるものの、個人消費や民間設備投資に持ち直しの動きがみられ、雇用・所得環境にも改善がみられるなど、緩やかに回復してまいりました。しかしながら、物価上昇の継続や米国の関税政策による影響など、景気や企業収益は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、公共投資が堅調に推移していることに加え、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、おおむね横ばいとなっていた住宅投資が弱含むなど、分野によって濃淡がある状況となっております。

このような状況のもとで、当社グループは、新規販売先の開拓や休眠顧客の掘り起こし、新商材の提供、拠点展開などの成長戦略に取り組んでまいりました。また、2025年10月には鈴東株式会社及び琉球ブリッジ株式会社の子会社化を決定するなど、当社グループの成長を加速させるM&Aも推進しております。

以上の結果、比較的堅調な分野の需要を取り込んだことにより、当中間連結会計期間の売上高は40,636百万円(前年同期比5.2%増)と増収になりました。

利益面につきましては、人件費及び賃借料の増加や上田建設株式会社の子会社化による販売費及び一般管理費の増加を増収効果や売上総利益率の改善で吸収したことにより、営業利益は2,169百万円(同6.2%増)、経常利益は2,279百万円(同5.7%増)と増益になりました。しかしながら、前中間連結会計期間に計上した投資有価証券売却益が剥落した結果、親会社株主に帰属する中間純利益は1,459百万円(同4.3%減)となりました。

### 売上高

406億36百万円

(前年同期比 +5.2%)

### 営業利益

21億69百万円

(前年同期比 +6.2%)

### 経常利益

22億79百万円

(前年同期比 +5.7%)

### 親会社株主に帰属する 中間純利益

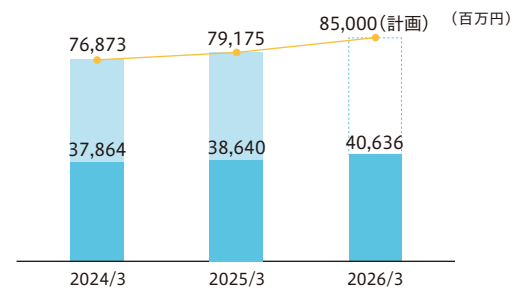
14億59百万円

(前年同期比 △4.3%)

## FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト

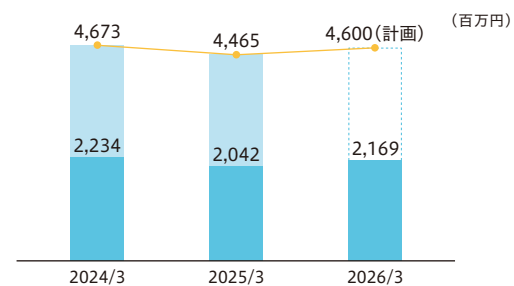
### 売上高

通期  
中間期



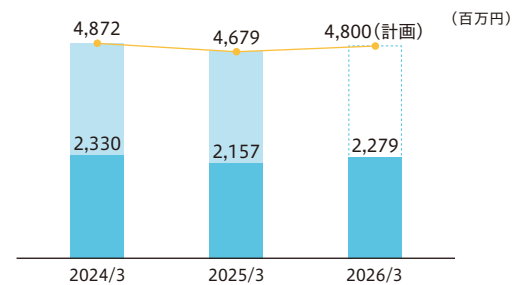
### 営業利益

通期  
中間期



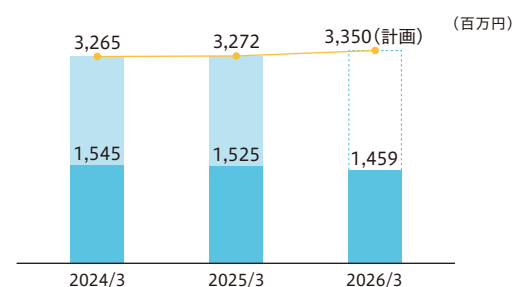
### 経常利益

通期  
中間期



### 親会社株主に帰属する 当期純利益

通期  
中間期



## セグメント別業績

### 産業資材

188億76百万円  
(前年同期比 +2.9%)



建設需要が全体的に伸び悩んだことに伴い販売数量が減少したものの、大口受注の増加により販売価格が上昇した結果、増収となりました。

#### 主な製品・商品

ターンバックル、シャックル、LSダブルフック、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、コンテナバグ 他



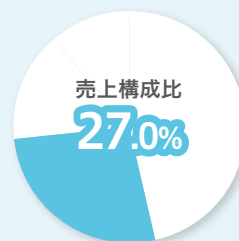
LSダブルフック



橋での使用例

### 鉄構資材

109億66百万円  
(前年同期比 +2.4%)



大型物件が堅調に推移する一方で中小物件が停滞したことに伴い販売数量が伸び悩んだものの、需要が堅調な大型物件の比率の増加により販売価格が上昇した結果、増収となりました。

#### 主な製品・商品

ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、施工工事 他



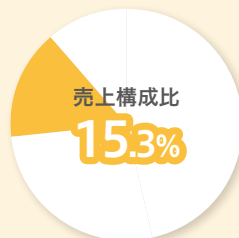
ブレース



建設現場での使用例

### 電設資材

62億33百万円  
(前年同期比 +12.3%)



2027年蛍光灯製造中止に伴うLEDの駆け込み需要の他、同年省エネ基準改定に伴う大型の設備投資案件に対して、高圧受変電設備・電線・太陽光発電設備、空調機器売上が堅調に推移した結果、増収となりました。

#### 主な製品・商品

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



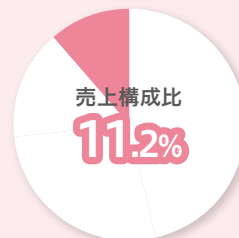
空調機器



店舗での使用例

### 足場工事

45億60百万円  
(前年同期比 +13.0%)



足場機材価格の高止まりに伴い物販売上が減少したものの、橋梁・土木関連や大型物件向けの工事売上が好調に推移したことに加え、前連結会計年度に子会社化した上田建設株式会社の売上高が寄与した結果、増収となりました。

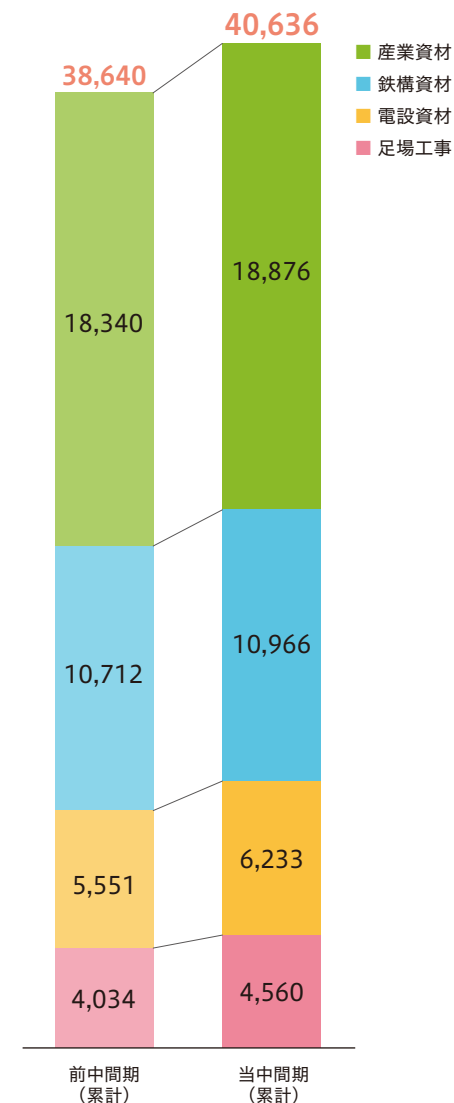
#### 主な製品・商品

足場架組工事、仮設足場機材の販売 他



足場工事施工例

### 売上高 (百万円)



## 通期の見通し

### 2026年3月期の連結業績予想

#### 売上高

850億円  
(前期比 +7.4%)

#### 営業利益

46億円  
(前期比 +3.0%)

#### 経常利益

48億円  
(前期比 +2.6%)

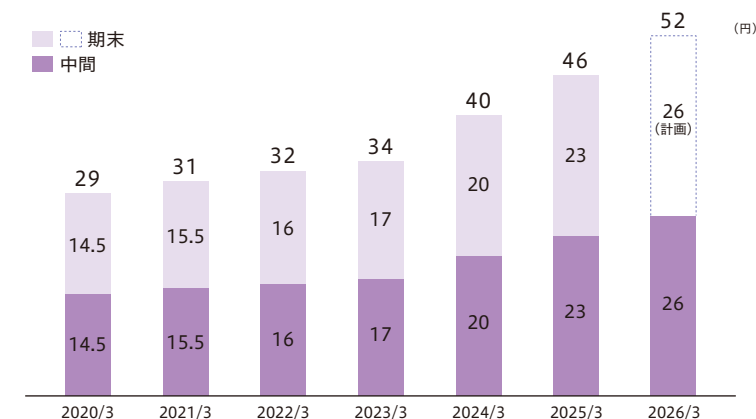
#### 親会社株主に帰属する当期純利益

33億50百万円  
(前期比 +2.4%)

## 配当金

### 当期配当(2026年3月期)

中間配当 26円  
期末配当予想 26円





## TOPIC 1 大阪本社 新社屋完成

当社大阪本社社屋及び倉庫棟は、竣工より約50年が経過し、建物並びに設備の老朽化が進んでいたため、大阪本社ビルを建替えいたしました。2025年12月1日より新オフィスでの業務が稼働します。

これを機に、「SDGsの目標達成への取組み」、「人的資本の強化」等を具現化するオフィス環境を構築しました。

建 物 名 称	コンドーテック大阪本社ビル
所 在 地	大阪市西区境川二丁目2番1号
延 床 面 積	6,772㎡
構 造	鉄骨造、事務所棟 地上9階建、倉庫棟 地上3階建
営業開始日	2025年12月1日(月)
在 籍 拠 点	営業本部、大阪支店、関西支店、海外営業部、 eコマースグループ、管理本部、SDGs推進室、 経営戦略室、監査室



大阪本社ビル

### 〈新社屋の特徴〉

#### ● カーボンニュートラルの実現に向けた「ZEB Ready」の認証取得

大阪本社新社屋ビルでは、「SDGsの目標達成への取組み」として、省エネ設備及び再エネ(太陽光発電)の活用により、エネルギー消費量を50%以上削減した「ZEB Ready」の認証を取得した環境配慮オフィスとなっております。さらに、地上外構、建物バルコニー・屋上等の緑化によって地域景観との調和と快適な環境づくりを実現しました。

#### ● ワークエンゲージメントの向上

多様な働き方を支える執務環境やリフレッシュスペースを設け、社員のエンゲージメント向上に取り組んでおります。

#### ● グリーン鋼材使用トルシアボルト(S10T)の初採用

大阪本社新社屋ビルでは、鉄骨接合部に使用するトルシアボルト(S10T)として、JFEスチール株式会社のグリーン鋼材「JGreeX®」を使用した「トルシアボルト(S10T)」(日本ファスナー工業株式会社製)を国内で初めて採用した鉄骨建築物です。

## TOPIC 2 東京本社・東京支店移転

2025年10月に、東京本社及び東京支店の業容を拡充し、お客様へのさらなる利便性向上を図るため、事務所を移転いたしました。

東京メトロ東西線木場駅から徒歩3分の好立地を活かして、より一層フットワーク軽く考動してまいります。

名 称	東京本社/東京支店
所 在 地	東京都江東区木場一丁目5番15号 深川ギャザリア タワーN棟1階
営業開始日	2025年10月6日(月)より ※事務所のみの移転となり、倉庫は現所在地 (東京都江東区新砂三丁目4番11号GLP 東京Ⅱ 5階)より 変更ございません。



深川ギャザリア タワーN棟

## TOPIC 3 日経・東証IRフェア2025へ出展

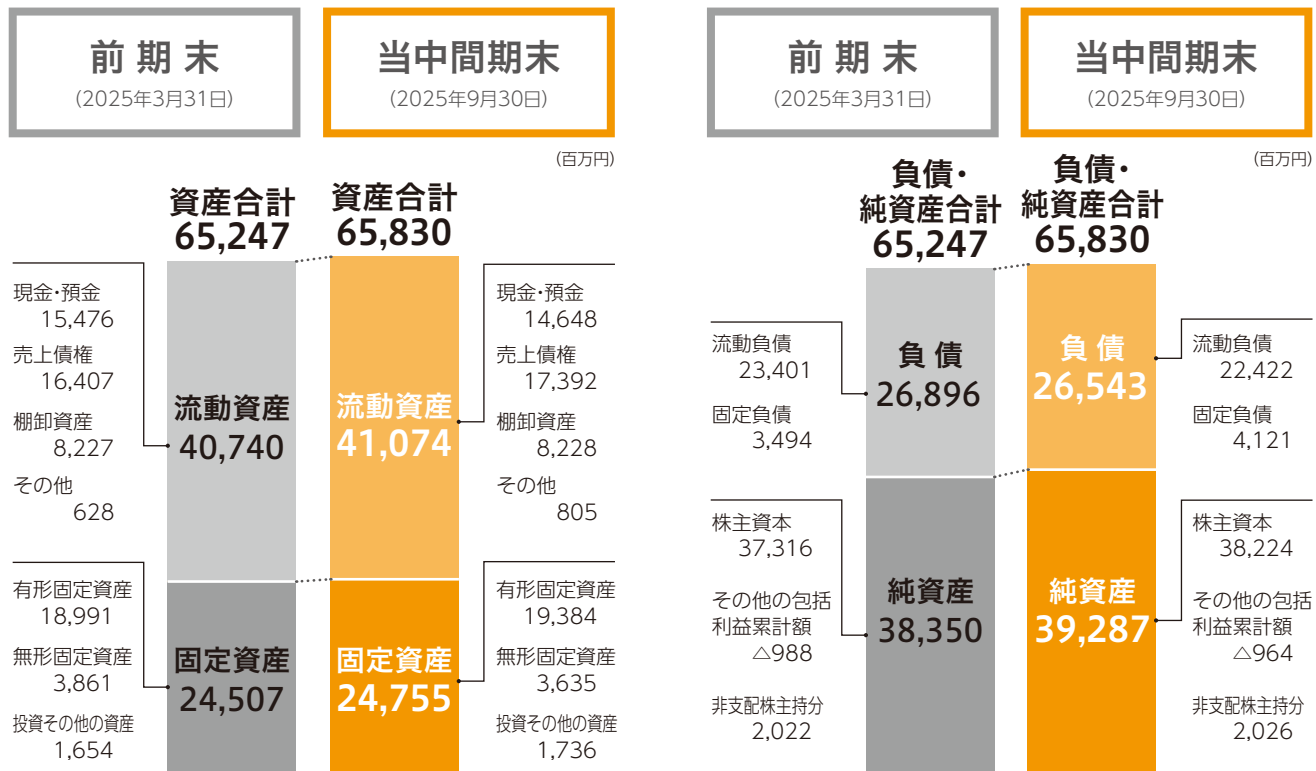
2025年9月に、東京ビッグサイトにて開催された「日経・東証IRフェア2025」に出展しました。

当イベントは、個人投資家と上場企業のコミュニケーションの場となる日本最大級のIRイベントで、リアル展示会には2日間で約18,000人の方々が来場され、当社ブースにも300人を超える方々にお立ち寄りいただきました。

今後も個人投資家の皆様に向けた積極的なIR活動を展開してまいります。



中間連結貸借対照表の概要



**流動資産** 410億74百万円(前期比+3億34百万円)

現金及び預金の減少等があったものの、売上債権の増加等により、流動資産は増加しました。

**固定資産** 247億55百万円(前期比+2億48百万円)

のれん等の償却による無形固定資産の減少等があったものの、有形固定資産の増加等により、固定資産は増加しました。

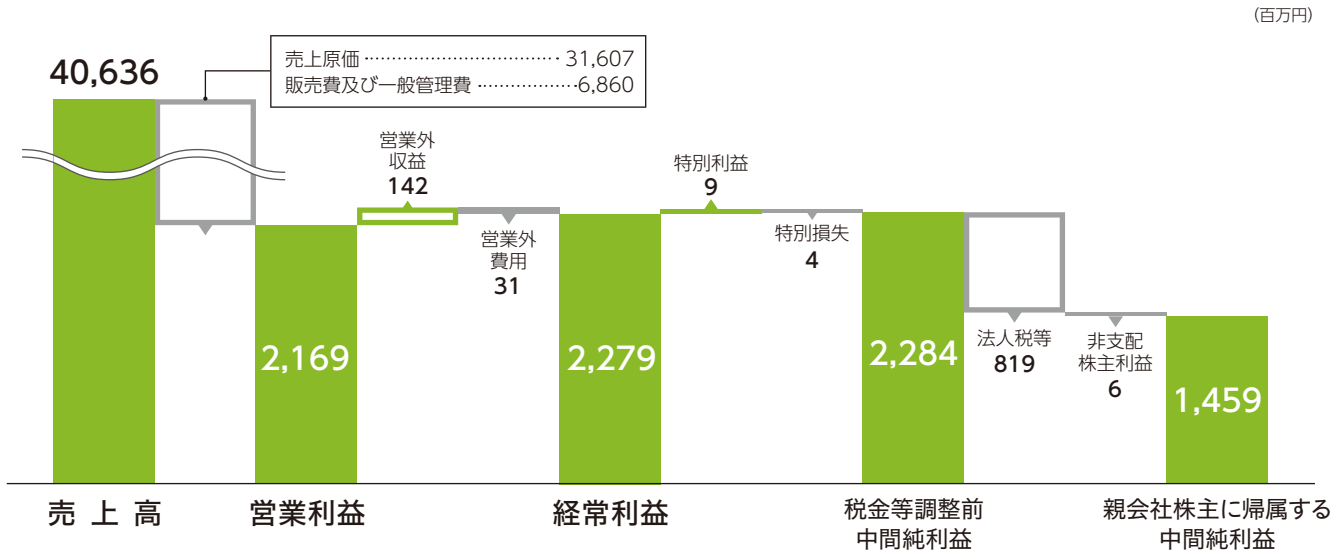
**負債** 265億43百万円(前期比△3億52百万円)

長期借入金の増加等により、固定負債が増加した一方で、仕入債務及び大阪本社社屋の建替に関する債務の減少等により流動負債が減少したため、負債は減少しました。

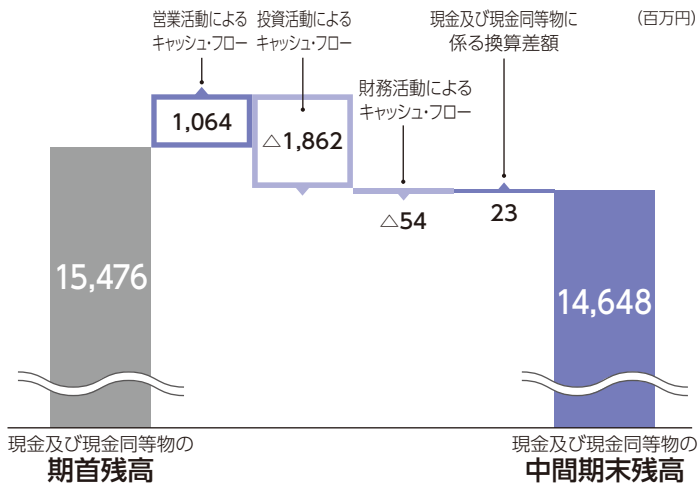
**純資産** 392億87百万円(前期比+9億36百万円)

剰余金の配当の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加等があったことにより、純資産は増加しました。

中間連結損益計算書の概要



中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要



**営業活動によるキャッシュ・フロー**

売上債権の増加1,019百万円、仕入債務の減少278百万円及び法人税等の支払い680百万円等により資金を使用した一方で、税金等調整前中間純利益の計上2,284百万円及び減価償却費の計上666百万円等により資金を獲得したことにより、1,064百万円の収入となりました。

**投資活動によるキャッシュ・フロー**

有形固定資産の取得1,819百万円等により資金を使用したことにより、1,862百万円の支出となりました。

**財務活動によるキャッシュ・フロー**

長期借入による収入1,000百万円により資金を獲得した一方で、長期借入金の返済による支出249百万円及び配当金の支払い588百万円等により資金を使用したことにより、54百万円の支出となりました。

会社情報

CORPORATE DATA

会社概要		
社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)	
本社	大阪市西区境川二丁目2番1号 TEL 06-6582-8441 (代表) ※2025年12月1日からの新住所	
東京本社	東京都江東区木場一丁目5番15号 深川ギャザリア タワーN棟1階 TEL 03-5634-2241 (代表)	
創業	1947年4月1日	
設立	1953年1月14日	
資本金	26億6,648万5千円	
従業員	連結1,495名 単体843名	

株式情報

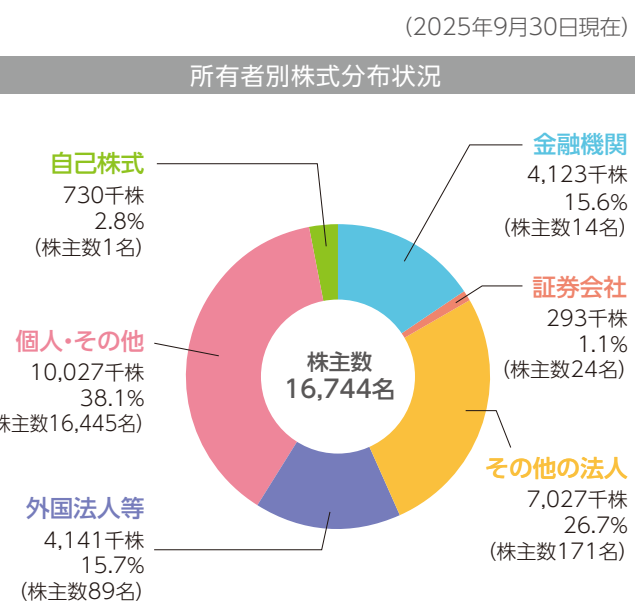
STOCK INFORMATION

株式の状況		
発行可能株式総数	60,000,000株	
発行済株式総数	26,344,400株	
単元株式数	100株	
大株主		
株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	11.8%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,058千株	8.0%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,517千株	5.9%
コンドーテック社員持株会	1,344千株	5.2%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.9%
THE BANK OF NEW YORK-JASDECNON-TREATY ACCOUNT	1,136千株	4.4%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.9%
株式会社藤登興産	676千株	2.6%
近藤 雅英	664千株	2.6%
有限会社純	515千株	2.0%

(注)自己株式730千株は上記大株主には含めておりません。  
また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

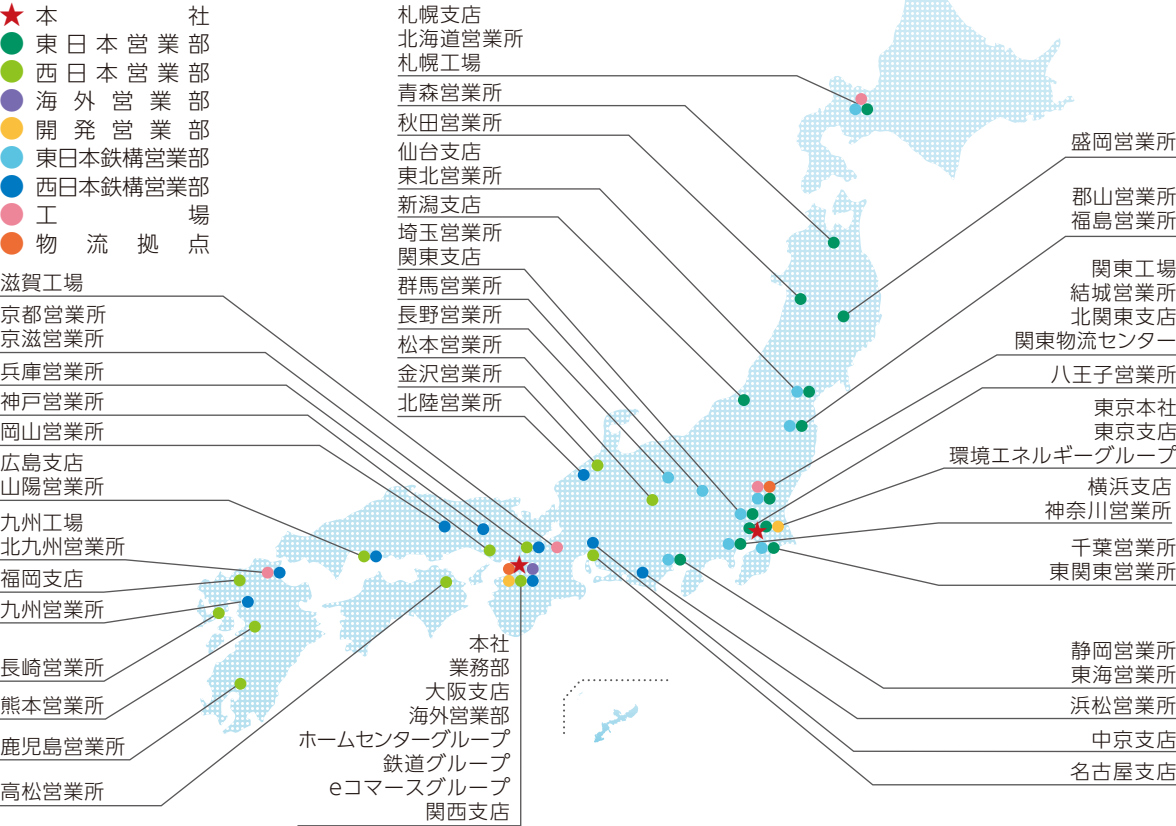
(2025年9月30日現在)

役員		
代表取締役会長	近 藤 勝 彦	
代表取締役社長	濱 野 昇	
専務取締役	矢 田 裕 之	
常務取締役	石 野 和 浩	
取締役	浅 川 和 之	
取締役	古 田 総 一	
取締役	石 橋 康 司	
取締役	江 尻 友 征	
社外取締役	金 井 美 智 子	
社外取締役	福 井 彌 一 郎	
取締役(常勤監査等委員)	西 田 範 夫	
社外取締役(監査等委員)	安 田 加 奈	
社外取締役(監査等委員)	徳 田 琢	
社外取締役(監査等委員)	山 岡 美 奈 子	



### 当社営業拠点・工場

(2025年11月25日現在)



### 当社グループ会社

グループ会社名	本社所在地	営業所	工場
三和電材株式会社	名古屋市西区	12拠点	—
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.	タイ・バンコク市	—	—
中央技研株式会社	滋賀県犬上郡	—	—
日本足場ホールディングス株式会社	東京都江東区	—	—
テックビルド株式会社	東京都大田区	16拠点	—
東海ステップ株式会社	静岡県藤枝市	14拠点	—
株式会社フコク	仙台市泉区	4拠点	—
上田建設株式会社	北海道苫小牧市	—	—
栗山アルミ株式会社	名古屋市中村区	2拠点	1拠点

## 株主優待のご案内

### コンドーテック・プレミアム優待倶楽部

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された当社株式5単位(500株)以上保有されている株主様を対象として、保有株式数に応じ、株主優待ポイントを贈呈いたします。

株主様の保有するポイント数に応じて、株主様限定の特設WEBサイトにおいて、食品、電化製品、旅行・体験など4,000点以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。

#### ポイント贈呈時期

毎年5月中旬頃を予定しております。

#### 繰越条件など

繰越条件や「コンドーテック・プレミアム優待倶楽部」の詳細については右記WEBサイトよりご確認ください。

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数	贈呈される株主優待ポイント
500株 ～ 599株	3,000ポイント
600株 ～ 699株	4,000ポイント
700株 ～ 799株	5,000ポイント
800株 ～ 899株	6,000ポイント
900株 ～ 999株	7,000ポイント
1,000株以上	10,000ポイント

特設WEBサイトはこちら!

<https://kondotec.premium-yutaiclub.jp>



## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、  
あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
☎0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

■郵便物送付先・電話お問い合わせ先

**お取引のある証券会社になります。**

※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に登録されている株主様

■郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

■電話お問い合わせ先 ☎0120-094-777 (通話料無料)

■お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

#### 2025年11月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。